

2002年8月1日

会員各位

視覚障害リハビリテーション協会  
会長 原田 良實

### 地域活動支援事業のお知らせ

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、先日地域活動支援事業に1件の応募があり、役員で下記のように採用を決定しましたので、お知らせします。

なお、今年度の地域活動支援事業は、会員から企画を募り、助成金を交付することになっています。が、募集件数にまだ達していませんので、地域のニーズにより柔軟に対応するために、応募は随時受け付けています。役員会で審査し採用させていただいた地域活動は、応募者を中心に実施していただきます。地域支援事業予算として、1件5万円を計上しています。皆様からの地域にとって有益なご提案を、お待ちしております。

また、地域ごとの地域活動支援事業コーディネーターを下記の方々をお願いしました。地域支援に関する相談は、事務局かコーディネーターまでお願いします。地域活動支援事業スタッフの登録も、お待ちしております。

### 記

#### 「地域活動支援事業助成金対象者」

< 視覚障害者および支援する人々のための料理教室 >

提案者 : 上光陽子 (高知県立盲学校)  
活動の実施主体 : 全国視覚障害児(者)親の会 高知県支部  
実施時期 : 2002年11月から12月  
実施場所 : 高知県立盲学校 もしくは 高知市障害者福祉センター

#### 「地域活動支援事業コーディネーター」

北海道・東北 : 山田 信也 santa31@d2.dion.ne.jp  
関東 : 原 志治 yukiharu@mx2.mesh.ne.jp  
東海 : 加瀬 満代 kasemi@thn.ne.jp  
: 棚橋 公郎 associa@ccn.aitai.ne.jp  
近畿 : 森 一成 eyelight@ares.eonet.ne.jp  
: 久保 ますみ kubosumi@h4.dion.ne.jp  
北陸 : 谷内 正史 masashit@nsknet.or.jp  
中国・四国 : 村上 富子 tomikom@maroon.plala.or.jp  
九州 : 岸 りょう子 r.k@jeans.ocn.ne.jp  
: 良久 万里子 PED00114@nifty.ne.jp

「地域活動支援事業助成金募集要綱」

1. 目的： 視覚障害児者のための活動を地域で行う者を助成する。
2. 助成対象： 視覚障害児者のための活動を地域で行う会員または会員が所属する団体。
3. 助成内容： 予算は講師謝金・旅費、ボランティアスタッフ交通費、会場費、消耗品費、事務局費等の必要経費を計上。
4. 助成金額： 1事業につき5万円。
5. 募集件数： 年間5件（現在2件助成済み）
6. 事業実施日： 2002年4月から2003年3月の間に実施するもの。
7. 募集締切日： 随時受け付け。
8. 採用通知： 役員会で決定し、当選事業をリハ協メール・ホームページで公表し、応募者へ採用・不採用の文書を受理後10日以内に送付またはメールまたはFAXする。
9. 報告書： 事業実施後1ヶ月以内に実施報告書を提出。
10. 応募方法： 別紙応募用紙にてFAX、メールまたは郵送で応募。
11. 提出先および連絡先：

8月末日まで

住所：359-8555 所沢市並木4-1

宛先：国立身体障害者リハビリテーションセンター学院内  
視覚障害リハビリテーション協会事務局

小林章

TEL：042-995-3100 ext.2620,2621

FAX：042-996-0966

メール：jarvi@super.win.ne.jp

9月1日から

住所：〒616-8226

京都市右京区常盤段ノ上町2-6

宛先：（財）関西盲導犬協会内

視覚障害リハビリテーション協会事務局

TEL：075-881-5632

FAX：電話番号と同じ

メール：jarvi@super.win.ne.jp

地域活動支援事業応募用紙

視覚障害リハビリテーション協会 御中

記入日 年 月 日

提案者氏名：

所属：

住所：

電話番号：

F A X 番号：

E メールアドレス：

実施事業名：

(テーマ)

実施時期：

実施場所：

事業の概要：

(目的)

(対象者)

(内容)

事業予算：

採用時の地域支援事業費振込先：

その他特記事項：

## 地域活動支援事業活動報告書

視覚障害リハビリテーション協会 御中

記入日 年 月 日

実施者氏名：

所属：

住所：

電話番号：

FAX番号：

Eメールアドレス：

実施事業名：

(テーマ)

実施時期：

実施場所：

事業報告：

(事業概要)

(参加者感想・意見)

決算報告：

(領収書のコピー等添付)

会員への還元方法

この事業の成果を他の会員と共有したいと考えております。つきましては、以下のいずれかの方法を取り、会員に実施内容等について報告していただくようお願いします。選んでいただく方法は複数でも構いませんので、該当するものに印をつけてください。

- 次回研究発表大会での発表
  - 口頭発表       ポスター発表       ワークショップ
  - 協会から発送される文書に報告文書として同封
  - 協会で印刷       実施者が印刷し事務局へ送付
  - その他
- 協会ホームページへの報告文書記載(テキストで事務局へメール)
- 了承する       了承しない